

平成29年度 事業計画書

社会福祉法人 幸友会

(1)基本方針

法人理念に基づき、多種多様な介護・福祉サービス利用者のニーズに応えることができるような事業展開を行う、ディサービス増築工事も完了し、地域福祉に充実に貢献するとともに、サービス利用者及び地域の皆様にとって利便性のある事業となるよう展開を図る。

ガバナンスの強化(組織を統治する体制の強化)を行い、透明性の高い運営を実施し、財務規律の強化にも力をいれ、事業の安定運営を目指す。

財務体質の強化は必要不可欠であり、管理にも注力しながら事務所での財務管理を徹底します。

事故やトラブルの未然防止に努めるとともに、トラブル事例に対処するため迅速対応ができる様に努めます。

総合方針

- ① 法人理念の理解。
- ② 新人職員研修、研修内容の構築・教育内容の充実並びに実施。
- ③ 全職員対象の毎月の研修会開催。
- ④ 資格取得に際しての支援の充実。
- ⑤ 職員のスキルアップに努める。
- ⑥ 個人のニーズに応じた施設サービスの実施とケアプラン・個別支援計画の作成及び実施
- ⑦ 徹底したコスト削減を行うが、施設としての質を下げない工夫。
- ⑧ 介護職・看護職の新規採用・増員強化に向けての募集活動
- ⑨ 外国人介護士の採用準備・PR活動
- ⑩ 感染症対策の更なる充実
- ⑪ 第三者による施設内サービスの評価・改善・推進を行ない、より上質なレベルに引き上げる

(2)利用者へのサービスに関する方針

ア 寝たきり入所者の解消と車椅子からの自立に努め、出来るだけ離床生活を目指します。

イ 社会風習を取り入れ、地域社会との一体感を作るため、毎月行事を開催いたします。また家族との絆を強める家族交流会、幼稚園・保育園等の慰問等を実施して、利用者の孤立感や非社会性の解消に努めます。

- ウ 家族から離れての入所者にとって、心の寂しさは消えるものではありません、心のなかにある思い、日常の欲求などを施設で受け止めてあげるため「ふれあいタイム」や「クラブ活動」をもって、入所者と介護者のこころが通じ合う時間を設けます。
- エ 健康管理のため、姉妹病院である阪奈中央病院、阪奈サナトリウムの医師による診察、理学療法士による機能回復訓練をおこないます。
また健康保持のため、バランスのとれた食事の提供に努めます。
認知症の進行を少しでも緩和できるようにレクリエーション等を実施いたします。
- オ 身体拘束廃止委員会等で「拘束ゼロ」にとりくみます。
- カ その人ならではの生き方が実現できるようなリハビリテーションを目標に、筋力向上・栄養改善・口腔機能向上に努めます。
- キ 事故は限りなくゼロにするため、事故の発生、対処、今後の方針を十分に確認し職員全員が把握する。
- ク 感染予防にも十分な注意をしていく。

(3)職員の行動方針

- ① ご利用者様との信頼関係構築を最優先とする。
利用者の気持ちになって考え行動する。
- ② 個々のニーズに応じた総合的、一体的、効果的な施設サービスを提供する。
個々のケアを確認する。
- ③ 行動サイクル計画、実行、是正を行い、能率的、効果的な業務をマネジメントする。
パターン化しすぎない様注意する。
- ④ 地域との交流を大切にし、常に連携を図る。
- ⑤ 引き継ぎ、記録、情報、連絡の漏れがないよう努める。
利用者個々のケアの目的を共有する。
- ⑥ 常に改革に心がけ、職員1人ひとりの新たな気付きや発想の転換を大切にし、
創意工夫ができる力を引き出す。
- ⑦ 職員は常に自己研鑽に努め、人権研修、感染予防研修等の施設内外の研修に参加いたします。
- ⑧ 職員はスキルアップに努めます。
- ⑨ 全職員の法人理念の理解徹底